

令和3年10月6日

令和3年度 福島大学附属小学校「教育研究公開」の開催について

本校では、研究主題の基「各学年で求める子どもの姿の実現に向けて、目の前の子どもたちによりよく資質・能力を育むための『授業と教育課程のカイゼン』の在り方とは」と題して教育研究公開を開催いたします。

公開授業・学年提案授業では、学年事前研究会で説明した求める子どもの姿の実現に向け、各教科等でどのようにアプローチしていくのか、その具体を参観いただきます。シンポジウムでは、同志社女子大学の吉永紀子先生と福島大学の坂本篤史先生を講師に迎え、授業で見られた子どもの姿を基に、本校教職員と対談形式で話します。

日時 令和3年10月26日（火）27日（水）8：45～16：30

場所 福島大学附属小学校（福島市新浜町4番6号）

内容 研究主題「学びをつなぐ学校～第2年次～」

10月26日（火）…1・3・5学年

10月27日（水）…2・4・6学年 ※ 両日同日程

○ 全体会

○ 学年事前研究会

○ 公開授業（10：20～12：00）

○ 学年提案授業（13：10～13：55）

○ 学年事後研究会

○ シンポジウム

『授業と教育課程のカイゼン』の在り方とは」

その他 取材につきましては、10：20～12：00の公開授業または、13：10～13：55の学年提案授業の様子を撮影していただけたらと思います。

（お問い合わせ先）

附属小学校副校長 山本秀和

（事務担当：主幹教諭 高橋今日子）

電 話：024-534-3942

メール：fuzoku@aes.fukushima-u.ac.jp

研究の概要

研究主題「学びをつなぐ学校」(第2年次研究)

ー授業と教育課程のカイゼンー

本校の教育目標を基に、各学年の発達段階に応じた「求める子どもの姿」を設定し、その実現に向けて教育活動に取り組んでいます。目の前の子どもたちが、よりよく資質・能力を育むことができるように、どのような教育活動が必要なのか、日々の授業の中でどのような働きかけが必要なのか、子どもの姿を基にPDCAサイクルを回す過程を「授業と教育課程のカイゼン」として位置付け、大切にしてきました。次の単元・学年を意識して日々の授業を改善していくことで、よりつながりのあるカリキュラムづくりに生かすことができると考えています。

参加申し込みについて

申し込み方法 10月15日(金)までに、本校HP「研究公開申し込み入力フォーム」から申し込みをお願いいたします。
(詳しくは本校HPをご覧ください。)

参加費 2000円(研究紀要第51集と要項の代金を含む)を、当日朝受付で申し受けます。

お申し込みは
本校Webサイト
から！



本校ホームページ

申し込みの 注意点

- 定員は一学年につき25名とし、県内在住の教育関係者限定とします。
- 学年ごとに参観者を募集し、定員に達した時点で締め切ります。
- 新型コロナウイルスの感染状況によっては開催方法が変更になる場合がございます。その際は本校HPまたはメール等にてお知らせいたします。
- ※ お申し込みいただいたメールアドレスにご連絡させていただきますので、@aes.fukushima-u.ac.jpからのメールが届くよう設定してください。

会場までのアクセス

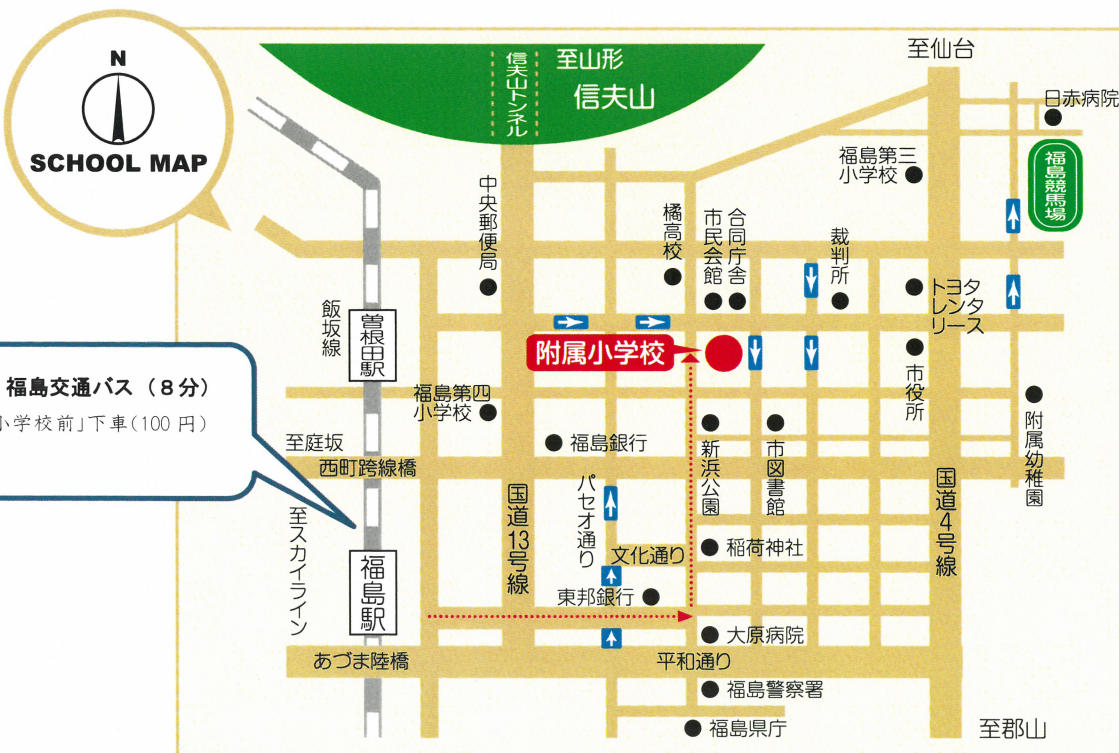
会 場

福島大学附属小学校

〒960-8022 福島市新浜町4番6号 TEL 024(534)3942 FAX 024(534)9250

自家用車で お越しの方へ

○ 本校校庭を駐車場としてご利用ください。台数に限りがございますので、節車へのご協力をお願いいたします。



令和3年度

福島大学附属小学校 教育研究公開 ご案内

10/2021
26・27
(火) (水)

研究 主題

学びをつなぐ学校 - 第2年次研究 -



各学年で求める子どもの姿の実現に向けて

目の前の子どもたちによりよく資質・能力を育むための

『授業と教育課程のカイゼン』の在り方とは

※ 公開1日目、2日目共に福島県の基本研修(初任者・新規採用者研修、2年次フォローアップ研修、5年経験者研修、中堅教諭等資質向上研修)の校外研修及び異校種研修等に該当します。

※ 各校での現職研修を応援します。講師、出前授業等の依頼に関して、電話にてお気軽にお問い合わせください。

主 催：福島大学附属小学校
福 島 大 学
共 催：福島県教育委員会
後 援：福島市教育委員会
福島県小学校長会
福島地区小学校長会

日程

8:45	9:05	9:15	10:00	10:20	11:05	11:15	12:00	13:00	13:10	13:55	15:00	15:15	16:30
受付	全体会	移動	学年 事前研究会	移動	公開授業 ①	移動	公開授業 ②	昼食	移動	学年 提案授業	学年 事後研究会	移動	シンポジウム
					公開授業③（90分）								
					10:30								

学年事前研究会

各学年における「求める子どもの姿」の実現に向けた教育活動全体のPDCAサイクルの経過について事前に説明します。そうすることで、公開授業や学年提案授業を参観する際の視点を共有したり、子どもたちの実態を把握したりしたうえで参観していただけたらと思います。子どもの姿に基づいた授業づくりの方法についてご覧ください。



公開授業・学年提案授業

事前研究会にて共有した参観の視点や子どもたちの実態を踏まえたうえでご参観ください。各学年における「求める子どもの姿」の実現に向け、各教科等がどのようにアプローチしていくのか、公開授業や学年提案授業にてその具体をご覧ください。



学年事後研究会

公開授業や学年提案授業での子どもの姿を基に行う事後研究会を公開します。「教師は子どもの学びをどのように見取り、それを共有することで、どのように授業や教育課程の改善につなげていくのか」次につながる事後研究会の在り方について一緒に考えを深めていきましょう。



シンポジウム

講師紹介

同志社女子大学現代社会学部 准教授

吉永 紀子 先生

福島大学人間発達文化学類 准教授

坂本 篤史 先生



シンポジウムテーマ「『授業と教育課程のカイゼン』の在り方」

公開授業一覧

※ ○の番号の数字と色は、左の日程と対応しています。
! 都合により授業が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

10月26日（火） 第1日目

第1学年	①	第1学年3組	永久保 真依	②	第1学年1組	福本 拓人
	わくわく！おながづくり			わくわく！スローイング		
	②	第1学年4組	三星 祐輔	③	第1学年2組	齊藤 美優
	わくわく！かたちあそび			わくわく！ぺったん！		
	提案	第1学年3組	佐藤 直樹			
	わくわく！いきものたんけんたい					

第3学年	①	第3学年1組 植木 忠佑	①	第3学年3組 芳賀 学
	くらべよう!物と重さ		福島市ではたらく人々とわたしたち~わたしたちのまちのお屋さん~	
	②	第3学年2組 宮川 真由香	提案	第3学年1組 益田 憲幸
	読んで分かったことをまとめよう『パラリンピックが目指すもの』		めざせ!ビッグジャンパー	

第5学年	①	第5学年1組	小柳 竣	②	第5学年2組	渡辺 航太
	分かり合うためには… 【B－（11）相互理解，寛容】			調べよう！天気と土地の変化Ⅱ		
	提案	第5学年3組	斉藤 直人			
	単位量あたりの大きさ					

10月27日（水） 第2日目

第2学年	②	第2学年4組 長岐 大	③	第2学年1組 佐久間 響子
	スローアンドキャッチゲーム		うごくおもちゃ けんきゅうじょ	
	③	第2学年2組 鳥居 綾	提案	第2学年3組 三瓶 孝
	あなのむこうは ○○のせかい		くりかえしを 見つけよう	

第4学年	①	第4学年1組 渡邉 佳奈子	①	第4学年3組 片寄 孝胤
	What do you want?		計算のやくそくを調べよう	
	②	第4学年2組 板倉 正哉	提案	第4学年1組 矢内 丈博
	福島の発展に尽くした人々~昔から未来へ伝えたい檜枝岐歌舞伎~		登場人物の気持ちを考えよう『ごんぎつね』	

第6学年	①	第6学年1組 伊藤 ありさ	①	第6学年2組 小島 裕大
	めざせ!みんなの栄養士!		6年2組卒業プロジェクトの内容を決めよう(仮)	
	②	第6学年3組 星 克	提案	第6学年1組 沢 貴史
	説得力をプラスワン! あおい SDGs 宣言		わたしたちの歩み~町人文化と新しい学問~	

研究協力者

国語科	福島大学人間発達文化学類	教授	澁澤 尚	社会科	福島大学人間発達文化学類	特任教授	野木 勝弘
算数科	福島大学人間発達文化学類	教授	森本 明	理科	福島大学人間発達文化学類	特任教授	村上 正義
生活科	福島大学人間発達文化学類	教授	宗形 潤子	音楽科	福島大学人間発達文化学類	特任教授	小川 裕
図画工作科	福島大学人間発達文化学類	特任教授	内藤 良行	家庭科	福島大学人間発達文化学類	特任教授	浜島 京子
体育科	福島大学人間発達文化学類	特任教授	菅家 礼子	道德科	福島大学人間発達文化学類	教授	松下 行則
特別活動	福島大学人間発達文化学類	特任教授	佐藤 和彦	外国語活動	福島大学人間発達文化学類	准教授	高木 修一